

特定非営利活動法人
大阪市地域福祉施設協議会

総 会 議 案 書

日時：2025年（令和7年）6月 2日（月）

場所：大阪市社会福祉センター 301号室

◆ 議 案 ◆

- ① 2024年度事業報告
- ② 2024年度決算報告
- ③ 監 査 報 告
- ④ 役 員 選 任
- ⑤ 2025年度事業計画案
- ⑥ 2025年度事業予算案
- ⑦ そ の 他

2024年度 事業報告（案）

1. 総会、役員会、委員会の活動

① 総会の開催 5月28日（火）

② 役員会の開催 4月22日（月）、5月21日（火）、8月23日（金）、1月21日（火）

③ 施設長会の開催

④ 各種委員会の開催

◆ 定例企画委員会（合計11回） 事業等の企画・運営・調整

◆ 拡大企画委員会 事業等の企画・運営

◆ 研修委員会 各種分野別研究会等の計画・実施

① 地域の子ども研究会

② 地域の子育て支援研究会

③ 地域の障がい児・者研究会

④ セツルメント研究会

◆ 中学生以上“スマイル会” 事業の企画・運営

◆ 自然体験施設事業委員会 ①びわこ青柳浜 セツルの家の運営と活動
ワークキャンプ活動（小・中・高生）

②びわこセツルの家改修工事

《 特別委員会 》

◆ バザー実行委員会 第25回自然体験施設応援バザーの企画・運営

◆ 全国研修会準備委員会 日地協主催 第29回全国地域福祉施設研修会 大阪大会

◆ 全国児童部会準備委員会 日地協主催 第23回全国地域福祉施設研修会 児童部会

◆ 日地協事務局長会議

・ 9/27（横須賀キリスト教社会館）

・ 10/10、10/16、11/7、12/9、2/25（on-line）

2. 年間行事

5月28日	大阪市地域福祉施設協議会総会	大阪市社会福祉センター
7～ 8月	びわこキャンプ場 セツルの家の利用	滋賀県大津市青柳浜
11月 3日	ともだちドッジボール大会	我孫子中学校
11月30日	第25回 自然体験施設応援バザー	金塚ふれあい西公園
12月14日	第23回 全国地域福祉施設研修会児童部会	長居保育園
1月11日	こども将棋大会	育徳園早川記念ホール
1月 日	新年会	未開催
2月14～15日	第29回 全国地域福祉施設研修会	大阪市
2月22日	ともだちフェスティバル	長居小学校

3. びわこキャンプ場セツルの家の運営

①年間事業報告

・ 5月21日	セツルの家利用打ち合わせ会（日程調整）	育徳園保育所
・ 6月29日	セツルの家ワークキャンプ	セツルの家
・ 7月 4日	セツルの家開設準備	セツルの家
・ 7月～9月	セツルの家夏季利用	セツルの家
・ 8月 6日	セツルの家消防訓練（今川学園子どもの家）	セツルの家
・ 9月 5日	セツルの家夏季利用片付け	セツルの家
9月～6月	セツルの家夏季外利用	セツルの家
・ 9月21.22日	中高生キャンプ	セツルの家

②施設整備

- ・浜側、駐車場側の草刈り、整備。
- ・浜東側、溝の清掃、草刈り、整備
- ・建物外観塗装（ペンキ塗り）。飛び込み台塗装、組み立て
- ・扇風機取替2台。掛け時計取替2台。
- ・本棟耐震検査、工事

③利用施設

- ・施設利用 15施設
- ・個人利用 4組

④利用泊数

- ・宿泊利用 41泊
- ・日帰り利用 1日
（夏季外利用 6泊 ・日帰り1日）
- 利用延べ人数 2,356人

⑤利用施設からのアンケート

- ・落雷に注意が必要。停電があった。
- ・万全の熱中症対策が必要。
- ・本棟、別棟で「ムカデ」が出没する。布団、玄関、手洗い場などにも出没する。
- ・倉庫（トイレ側）シャッターを支えている棒が不安定なので改善が必要
- ・ゴミ収集がほぼ毎日あるので、助かった。
- ・散歩道にマムシ出沒。スズメバチも多かった。
- ・右側の浜の利用者2台の大型ボート、数台のジェットの利用について、浜側からと巡視艇からの指導があった。
- ・台風の影響で、ブイの張り直しを行った。

⑥担当

宮川、竹内 （長居保育園）

4. ワークキャンプ

①活動報告

- ・ 詳細については、地域子ども研究会の内容を参照。

5.自然体験施設応援バザー

①第25回 自然体験施設応援バザー

「わっしょい！！金塚 金塚フェスティバル」

今年度は阿さひ保育園が中心となって地域の公園（金塚ふれあい西公園）を会場として地域の住人に広く参加していただけるように防災イベントとしても企画した。

また、開催当日に地域の防災訓練が行われるとのことで金塚連合振興町会にも協賛いただき、防災の展示や金塚ふれあい会館の使用など多くご助力をいただいた。

施設合同での開催ではあったが、準備などブース毎に各施設が担当し出店してもらう事で開催園の負担軽減を図った。また、行事などの都合もありブース出展が難しい場合などにもスタッフとしてお手伝いいただけるなど陰に日向に多くの助力をいただいた。

当日は天気にも恵まれ、多くの方が来場してくださり、ゲームや遊び、消火訓練を体験したりと笑顔で楽しんでいる姿が見られた。地域の方々のご協力をいただき、施設合同で行ったことにより、普段なかなか関わることができない地域の方や他の施設の職員と接する貴重な機会ができたのではないかと。この繋がりを大切にしながら、今後も広げていけるようにしていきたい。

大地協として今後も貴重な自然体験施設であるセツルの家での活動をはじめ、子どもたちがより良い環境で活動していくことを多くの方にご支援いただけるように取り組みを続けていきたい。
(主催園 阿さひ保育園)

○フェスティバル収支報告

担当施設	内容	金額
収入の部		
阿さひ保育園	・バルーンアート ・ミルクせんべい ・たま入れ ・まとあて ・焼きおにぎり ・消火訓練体験 ・ヨーヨーすくい ・自然体験施設紹介	102,605
金塚連合	・防災展示	0
西成児童館	・スマートボール	14,528
わかくさ保育園	・あてもの	35,205
長居保育園	・おでん	104,550
育徳園保育所	・たこ焼き	26,000
特養いくとく	・たい焼き	20,000
やまと保育園	・ベーコンの炭火焼き	47,400
今川学園保育所	・フランクフルト	30,000
南港東保育園	・喫茶・菓子	48,810
愛染橋保育園	・チヂミ	38,150
都島友の会	・サーターアンドギー	19,900
大国保育園	・豚汁	20,790
雑収入		160
支出の部		
保険料		20,000
差引収支		488,098

※ この収益は自然体験施設の維持、管理や災害地域への寄付金へ充てられます。

6. 職員の研修会の開催・参加

① 全国地域福祉施設研修会 第23回児童部会

- ◆ 日 程 2024年 12月 14日(土)
- ◆ 開催場所 長居保育園(大阪市住吉区)
- ◆ 主 催 日本地域福祉施設協議会
NPO大阪市地域福祉施設協議会
- ◆ テ ー マ 『子どもの権利と居場所について』
～地域にたくさんの居場所をつくろう～

② 2024年度 第29回全国地域福祉施設研修会

- ◆ 日 程 2025年 2月 14日(金) ～ 15日(土)
- ◆ 開催場所 大阪キリスト教短期大学
- ◆ 主 催 日本地域福祉施設協議会
NPO大阪市地域福祉施設協議会
- ◆ テ ー マ 町を歩こう ～福祉の心を文化に～
- ◆ 参 加 者 2日間参加者87名 1日のみ参加者86名 合計173名

【1日目】

- メッセージ 阿部 志郎氏(日本地域福祉施設協議会 名誉会長)
- 基調講演 『誰もが貧困しない社会とは～個別支援を超えて～』
講演者 桜井 啓太氏(立命館大学産業社会学部 准教授)
- パネリストセッション 『福祉の心を文化に～実践を通して～』
登壇者 伊丹 桂氏(母子生活支援施設ベタニヤホーム)
小川 ちはる氏(名古屋市南区障害者基幹相談支援センター)
谷口 英代氏(大阪市浪速地区民生委員・児童委員協議会)
蕨川 晴之氏(わかくさ保育園)
桜井 啓太氏(基調講演者)
- コーディネーター 角中 恒介氏(やまと保育園)

【2日目】

- 分科会
 - ・第1分科会 『町を歩こう～地域福祉施設の職員が町を歩く意味～』
(フィールドワーク型)
案内人 澤村 稔氏(西成市民館)
 - ・第2分科会 『多文化共生のまちづくり』
発題者 金 和永氏(NPO法人IKUNO 多文化ふらっと)
山村 肇氏(阿倍野ひまわり作業所)
中村 淳子氏(公益社団法人認知症の人と家族の会)
 - ・第3分科会 『まちと施設と防災』
発題者 森崎 輝行氏(森崎建築設計事務所)
松尾 紀明氏(あべてん防災コンソーシアム)

・第4分科会 『まちでの権利擁護

～ひとりひとりの尊厳を守る断らない伴走型の支援とは～』

発題者 山田 美代子氏（東大阪市地域包括支援センター 向日葵）
久保田 佳宏氏（八尾隣保館）

・第5分科会 『子どもたちが安心を守れるために

私たちができること～松高にきたらええやん～』

発題者 小林 美由里氏、伊藤 あゆ氏、中川 泰輔氏
（大阪府立松原高校）

○まとめ

柴田 謙治氏（名古屋キリスト教社会館 理事）

③ 大地協全体研修会の実施

◆ 日 程 2025年3月8日（土） 午後1時30分～5時

◆ 開催場所 西成区民センター

◆ テーマ 不登校・苦登校シンポジウム

『生きてるだけすごいやん！』

※詳細については、セツルメント研究会の報告を参照

7. 各種分野別研究会

I. 地域の障がい児・者研究会

①活動方針

「地域の中で暮らしていく上での問題とは何かを明確にする」－発見

「地域の中で暮らしていく上ではどのような支援が必要なのかを明確にする」－実践

「共に学び、共に語る」－対等

②活動報告

(1) 研究会の開催

- ・研究会メンバーによる運営会議と定例会（フリートーク中心）に加え、大地協全体に周知してのオープン研修会を開催する。

	日時	内容	参加者
第1回	4/16	事例検討 「大人が想像できないときに突発的な行動を起こす幼児」 (ZOOM 開催)	8名
第2回	6/20	「多様性を子どもにどう伝えるか」 (望之門保育園)	5名
第3回	8/20	「不登校と発達障がいの関係性」 (ZOOM 開催)	5名
第4回	10/3	運営会議 「これからの障がい児者研究会の進む研究と研修の在り方」 (望之門保育園)	5名
第5回	11/21	「感覚過敏や偏食に対する支援と理解」 「保護者との関係構築と支援」 「職員と保護者との連携」 (ZOOM 開催)	6名
第6回	2/18	「アニメやマンガの流行から子ども達の社会背景を考える」	7名

Ⅱ.地域の子ども研究会

①活動方針・目標

- 地域の子ども研究会目的『地域子ども達と共に成長しよう』
- 年間テーマ『地域に踏み出す一歩目を～今と未来に子どもの笑顔を～』

②活動報告

(1) 開催について

- 実施回数：35回 《年間予定内の金曜日（おおよそ隔週）》
- 開催時間：10：00～12：00
(短縮授業などの場合 9：30～11：30)
- 会場：研究会参加施設
- 参加施設、人数：9施設 12名

(2) 活動の4つの柱

ア) 子どもたちとの活動 【合同行事、施設間交流、中高生活動等】

◎ともだちドッジボール大会

- ・ねらい：「みんなであつく みんなでたのしく」
- ・日時：2024年11月3日（日）
- ・場所：大阪市立我孫子中学校
- ・内容：例年の長居小学校とは異なり我孫子中学校での開催となった。
地域名を知ることができるような工夫を行いながら、ドッジボールに集中すること、また、様々な経験ができるよう配慮した。
- ・参加施設、人数：9施設（195人）

◎ともだちフェスティバル

- ・ねらい：「ひとりひとりが輝ける場に」
- ・日時：2025年2月22日（土）
- ・場所：大阪市立長居小学校
- ・内容：施設にいる子ども一人ひとりが輝ける居場所作りをするため、例年とは異なるブースを作成し、子どもたちを呼び込んだ。
- ・参加施設、人数：9施設（177名）

◎セツルの家 ワークキャンプ（研究会加盟施設 中学生以上が参加）

- ・日時：2024年6月29日（土）
- ・内容：大地協やセツルの家に関係している施設職員等に加え、中学生以上の利用者の参加を募集する
セツルの家から浜に向かう通路の上にあった看板が破損したため、事前に看板作りをOBで行い、当日に設置した。
- ・参加人数：職員13名、学生7名

◎施設間交流

- ・ねらい：ひとりひとりが輝ける場になるよう、様々な交流内容を設ける。

【詳細】

実施日	開催場所	交流内容	参加施設
6/8	育徳	ボッチャ大会	育徳・長居
7/1	各施設	Zoom 交流	全施設
7/6	阪南小	いろいろあそび	育徳・今池
9/29	育徳	ドッジボール交流	長居・育徳・やまと・望
10/7	望之門	将棋交流	望・育徳・今池
10/21	望之門	将棋交流	望・育徳
11/18	育徳	将棋交流	長居・育徳・望

◎ともティバル

- ・ねらい：地域の子どもたちとの交流（地域向けイベント）
- ・日 時：2025 年 3 月 2 日（日）
- ・場 所：晴明丘中央公園
- ・内 容：公園に遊びにきた児童との交流を図る。ともだちフェスティバルの内容や、集団あそび、制作など児童に人気であったあそびを用いて声をかける。
- ・参加人数：50 名ほど

イ）情報交換 【情報交換・あそび提案】

○情報交換

- ・ねらい：新しい職員や既存の職員が抱える悩みや問題を話し合い、各施設に還元できるようにする
- ・回 数：19 回
- ・内 容：様々な疑問や悩みを持ち寄り、各施設に還元できるようディスカッションを行った。

○あそび提案

- ・ねらい：施設独自の遊びを共有し、各施設に還元し遊びの幅を広げる
- ・回 数：9 回
- ・内 容：各施設で流行っている遊びやルール等を共有し、研究会内で実際に体験した。

ウ) 研修活動

◎実践 こどもと作るおやつ・アレルギー対応食

- ・日 時：2024 年 6 月 21 日(金)
- ・場 所：平和の子どもの家
- ・内 容：アレルギー対応、非対応の材料を用いて味の違いがあるか等実践した

◎実践 動画研修「主体性を伸ばす言葉掛け」

- ・日 時：2024 年 11 月 29 日(金)
- ・場 所：やまと保育園子どもの家
- ・内 容：子どもの主体性を伸ばすにはどのような言葉掛けが理想的か動画研修を通して学んだ

エ) 研究活動

下記 3 つのテーマ、グループに分かれて研究を行った。中間報告や全体討議を通してながらそのグループだけでは無く、全体でも共有できるように取り組んだが、どのような研究方法が良いのか等課題もみえた。

- ・「睡眠障害について」
- ・「からだの性、こころの性」
- ・「共に子育てをサポートできるように ～ケースから考える～」

③総評

児童部会、全国研修など会場が大阪であり、行事や研究活動に時間を割り当てることが難しく、研究活動よりも行事を優先しがちな 1 年になっていたと思う。今年度は新しく担当になった先生方も多く、目まぐるしく流れる時間の中で先生方の悩みや疑問をしっかりと汲み取ることが出来なかったのではないかと感じられた。また、一人ひとりが輝ける場を作るともだちフェスティバルでは、施設で目立たないけれど光る才能を持つ子ども、みんなに見てほしいけど見せる場所がない子ども等様々な子どもが過ごしていた。その子どもたちにフォーカスを当て、子どもたちが作った作品展示コーナーや自由工作コーナー、ダンス・カラオケコーナー、そして飛距離を競う遊び等を子ども達の居場所として提供した。舞台に立ち、歌い踊る子どもを見てこっそり歌い踊る子どもたちもいれば、一緒に盛り上がる子どもたち、口ずさみながら工作や風船バレー、紙飛行機を楽しむ子どもたちの姿が見られ、この形のともだちフェスティバルはとても良かったのではないかと感じられた。

④今後の課題

情報交換の時間の持ち方として、現場での悩みに寄り添った内容を少人数で話し合うことで、意見が出やすく、より有効的に時間を使うことができるのではないかという意見があった。またそこで出た内容から研究会内研修や研究活動へとつながりをもって取り組んでいけるのではないかと思う。また研究活動の取り組み方として、取り掛かりやすく話し合いが持ちやすいように、全体で共有した話題からテーマを決め、少人数で話し合っていくことでより実りのある研究が出来るのではないかというアドバイスももらっている。次年度は、より身近な問題から話し合い、研究していけるようにしていきたいと思う。

Ⅲ.セツルメント研究会

①ねらい

- ・私たちは、第28回全国地域福祉施設研修会（名古屋大会：2023年度）で、福祉文化を学んだ。福祉文化とは、縦割りで上から与えられる制度による福祉ではなく、制度の枠を越えた地域住民一人ひとりの幸せの追求であり、人々のつながりで共生社会を創り出すものである。現在も世界で続く戦争が行われている国や地域では、「居場所」「文化」「共生」「生きがい」「創造的で普遍的な活動」は見当たらない。では、私たちが暮らす地域や社会はどうであろうか。
- ・日本の社会では、2022年に514人、2023年に513人の18歳以下の子どもが自死している。30日間学校を休んでいる不登校の人数も30万人弱、いじめの件数も68万強という数が文科省から公表されている。生活保護受給者も増加傾向であり、孤独死は20～40代の女性の数が顕著に見られる。母親一人家庭の子どもの相対的貧困率の数値も増加し、60歳代女性の貧困率の高さは、社会の仕組みで女性を家庭の中の仕事に蹂躪してきた結果つくられた現象である。
- ・セツルメント研究会は、与えられた福祉ではなく、生活の最低限の保障だけではない、新たに自分たちの力で創り出す福祉への一歩をどのように構築していくのかを考えていく必要がある。1948年に採択された、世界人権宣言第一条は福祉文化のフレームワークである。「すべての人間は生まれながらに自由でありかつ尊厳と権利について平等である」という条文を具現化するための課題を一つひとつ学び深め行動していくことを私たちの使命として今年度活動していく。

②活動報告

（1）研修活動

○不登校・苦登校を経験した子どもの声から考えるシンポジウム

日 時：令和7年3月8日 13:30～17:15

場 所：西成区民センター1階ホール

テーマ：生きてることがすごいんや！

シンポジスト 大阪府立高校 山田校長
大空小学校初代校長 木村泰子先生

参加者：287人（申込）

主 催：大阪市西成区社会福祉協議会
大阪市浪速区社会福祉協議会
大阪市阿倍野区社会福祉協議会
特定非営利活動法人大阪市地域福祉施設協議会

協 力：各区役所 子育て支援室
各区子ども・子育てプラザ
各区内こども食堂・こどもの居場所

内容、課題：

- ・昨年度、大地協と西成区社協との合同で、映画「隣る人」の開催とパネリストを招いてのシンポジウムを行った。今年度は、区社協を繋げることが大地協の役割だと意識し、開催した。地区を跨ぎ、共通の課題（大阪で特化している）であることを意識できるような、「不登校」に焦

点をあてた。各区の作業として「当事者の声」をビデオで撮影し、参加者に生の声を聞いてもらい、課題を全員で共有した。

- ・パネリストの話と会場からの生の声が予想以上に派生し、長いと思われたシンポジウムが、あっという間に終了した。
- ・参加者からの声として、「もっと話が聞きたかった」という意見が多かった事を考えると、不登校で苦しんでいる子どもや保護者は、潜在的にまだまだ存在していることがうかがえる。保護者が相談する場所、子どもが学校以外に安心していれる場所は本当に少ない事が想像できる。
- ・シンポジウム一回だけで終わるのではなく、各区で不登校について特化している場所との連絡網などを整理して、学校や大地協、また区社協などがパイプ役として各区の財源をまとめる役割を担う事が次の課題として残った。

IV. 地域の子育て支援研究会

① 目的

- ・子どもへの関わりや保護者対応など日々の悩みを、施設を越えて情報共有することで、参加スタッフの視野の広がりを目指す。
- ・参加スタッフが気軽に集い、人とのつながりの大切さを実感し、共に学び合うことを目的とする。

② 活動報告

(1) 主な内容について

- ・テーマ学習『“違っていい”と感じる心が育つために』について、性の違いをキーワードとし、施設での取り組みや日々の現場での悩みから見える子どもたちの様子や保育士からの意見を元に新たに学習を行なった。その中で当事者の意見を聞きたいという声があがり、研修会を行なった。
- ・スタッフの入れ替わりや自身の担当クラスが変わったことで新たな悩みが見えたのでは、そういった細やかな実践での悩みを大切に情報交換を実施した。

(2) 事業報告

〇4月22日(月) 19:30～ 会場：長居保育園

2024年度活動計画の共有

年間スケジュールの確認

情報交換の内容について精査

研修会内容打ち合わせ

〇6月14日(金) 研修会の実施

“違っていい”と感じる心が育つために

～性の違和を感じている子どもと共に～

講師：山崎あおい氏 / Life hospitality management service 代表

時間：18:30～20:30

会場：育徳園保育所幸分ホール

〇9月11日（水）19:00～ 会場：長居保育園

テーマ学習：研修会振り返り

〇10月30日（水）19:00～ 会場：望之門保育園

情報交換：リスクを取れない福祉施設／ポイント事業とは

世代間のギャップ・選挙・共通の文化（高齢者、子育て世代）

テーマ学習：子どもたちへのお話し会について

性の話→タブー視されがち

（親が望む時期／子どもの自認の時期／理解しやすい時期／前偏見）

保護者（職員）性の話に否定的な意見を持つ方がいる

まだ早い、多様な知識を話す適齢期ではない、

知識が先走り、良くない経験に繋がらないか

〇3月18日（水）19:00～ 会場：育徳園保育所

テーマ学習：性について子どもと話す適齢期は

子どもたちへ提供する絵本について、スタッフで討議するべく準備へ

異性の子どもへの対応、保育環境、職員対応などの情報交換

（３）振り返り

2023年度に引き続き、2024年度も『“違っていい”と感じる心が育つために』をキーワードに、「性の違和を感じる子どもたち」についてのテーマ学習を続けてきた。6月に当事者の方を講師に迎え、実体験を交えてお話ししていただく機会を設けた。保育者の良かれと思ったことや知識不足から、子どもたちを傷つけていることもあると学びを受けた。その後、子どもたちへ、何を、どんな方法で、いつ伝えていくのか。こちらも様々な意見があり、まだまだ学ばないといけないと感じる討議内容ばかりである。

次年度もたくさんの方と集い、多文化・性の違和だけではなく、様々な個性のあるすべての子どもたちが安心して過ごせる場所について、さらに学んでいきたいと思う。

8. 中学生以上“スマイル会”

①活動の目的

○青少年の安心できる居場所づくり

“何をしても、何をしなくてもいい場所” “子どもたちのやってみたいという意欲を引き出し保障する場所” “自分を他者と比べなくてもいい場所” そんな場所を子どもたちと創っていきたいと考えています。

安心と安全が保障され心が満タンになった子どもたちは、本来自身が持っている『主体的』な『自発的』な力を発揮することが出来ると考えています。スマイル会の活動を通して世代を越えた様々な人と出会い、話し、考え、知り、新しい感性を磨いていきます。活動の中で受け入れられ、受け入れる力を育み『多様性』を感じられる場を青少年と共に創っていくことを目指します。

○施設や地域で活躍するリーダーの育成

子どもたちが地域福祉の推進を行う担い手として育っていくには、社会や地域の課題を自分事として捉え、地域の人と関わり、地域の中で自分のできることを発見するところから始まる。そのためには、まず子どもたち自身が安心できる居場所で、対話を続けることが大切なポイントとなる。社会の課題や自分たちが気になっていることについて考えを深め、自分の知らない世界を広げる機会を提供していきたい。

②活動報告

4月	3日 17日	● 実行委員会 @育徳園子どもの家 ● 中学生以上会議 @育徳園子どもの家 内容：みんなで仲を深めよう&実行委員会について知ってもらおう
5月	1日 15日	● 実行委員会 @育徳園子どもの家 ● 中学生以上会議 @育徳園子どもの家 内容：居場所って なんだろう？ ～児童部会に向けて～ ①
6月	5日 19日	● 実行委員会 @育徳園子どもの家 ● 中学生以上会議 @育徳園子どもの家 内容：居場所って なんだろう？ ～児童部会に向けて～ ②
7月	3日 17日 30日	● 実行委員会 @育徳園子どもの家 ● 中学生以上会議 @育徳園子どもの家 内容：新聞記事から社会の課題について考える ① ● 中学生以上会議 @育徳園子どもの家 内容：新聞記事から社会の課題について考える ②
8月	20日 28日	● 中学生以上会議 @育徳園子どもの家 内容：新聞記事から社会の課題について考える ③ ● 中学生以上会議 @育徳園子どもの家 内容：新聞記事から社会の課題について考える ④
9月	4日 16日 21日 22日	● 実行委員会 @育徳園子どもの家 ● 中学生以上会議 @育徳園子どもの家 内容：新聞記事から社会の課題について考える ⑤ ● 中学生以上キャンプ 参加人数：41名

10月	2日 16日	● 実行委員会 @育徳園子どもの家 ● 中学生以上会議 @育徳園子どもの家 内容：居場所って なんだろう？ ～児童部会に向けて～ ③
11月	6日 20日	● 実行委員会 @育徳園子どもの家 ● 中学生以上会議 @育徳園子どもの家 内容：居場所って なんだろう？ ～児童部会に向けて～ ④
12月	4日 11日 14日	● 実行委員会 @育徳園子どもの家 ● 中学生以上会議 @育徳園子どもの家 ● 児童部会 @長居子どもの家 参加人数：55名 内容：居場所って なんだろう？ ～児童部会に向けて～ ⑤
1月	15日	● 中学生以上会議 @育徳園子どもの家 内容：ありのままのあなたでいい（セクシャルマイノリティの方のお話）
2月	19日	● 中学生以上会議 @育徳園子どもの家 内容：Yashamoq（ヤシャモック）～異文化で生きること～
3月	5日 19日	● 実行委員会 @育徳園子どもの家 ● 中学生以上会議 @育徳園子どもの家 内容：ラグビー選手のお話

今年度は、主に児童部会の開催を目標に活動した一年だった。これまでの取り組みや過去の児童部会を振り返る中で、子どもたちが最も大切にしてきたキーワードである「居場所」と、児童部会で継続的に考えてきた「子どもの権利」を組み合わせ、今年度のテーマを『子どもの権利と居場所について』と定めた。今回、子ども主体で児童部会を開催するのは初めての試みであったため、参加者の頭と心をじっくりとほぐしながら、児童部会で「居場所」についてどう考えていくのか丁寧に準備を進めた。また、今回はワールドカフェのファシリテーターを中学2年生から社会人のメンバーが務めてくれた。毎月の会議やキャンプで練習を重ね、当日ファシリテーターを担った子どもたちは見事に役割を務め上げ、また他の参加者も普段通り積極的に参加し、発言する様子が見られた。

9. 職員厚生部

①ねらい

- ・施設間の職員交流を深める。

②活動報告

- ・なかなか職員の交流他、企画を行うことができなかった。

10. 広報宣伝部

①ねらい

- ・季刊誌、ホームページ及びメーリングリストを使い大地協の取り組みを、活動に協力いただいている方々、賛同いただいている方々（加盟施設、個人会員、利用者等）に報告する。

②活動報告

- ・メーリングリストを利用して加盟施設及び個人会員に、役員会の報告、業務連絡や研修案内を随時送信した。
- ・ホームページに各研究会の案内及び報告、日地協の全国研修の案内等を随時掲載した。
- ・季刊誌大地協ニュースをホームページにて掲載しました。また大地協の取り組みを、協力・賛同いただいている方々（加盟施設、個人会員、大学、図書館、関係機関など）に季刊誌大地協ニュースを郵送して報告した。

2024年度（令和6年度）活動計算書

特定非営利活動法人大阪市地域福祉施設協議会
(1枚目/5枚中)

科目	今年度予算額	今年度決算額	増減(△)	備考
経常収益	1. 受取会費	783,000	669,000	114,000
	正会員受取会費(団体)	690,000	600,000	90,000
	正会員受取会費(個人)	93,000	69,000	24,000
	賛助会員受取会費(団体)	0	0	0
	賛助会員受取会費(個人)	0	0	0
	2. 受取寄付金	0	0	0
	受取寄付金	0	0	0
	3. 補助金・助成金	1,180,000	450,000	730,000
	補助金・助成金	1,180,000	450,000	730,000 市社協37万、毎日新聞8.4万
	4. 事業収益	5,020,000	5,536,036	-516,036
	調査研究事業	100,000	131,800	-31,800 児童部会参加費
	まちづくり事業	0	0	0
	スポーツ文化的事業	10,000	0	10,000
	自然体験事業費	4,800,000	5,246,898	-446,898 セツルの家473万、大地協バザー50.8万
	子ども健全育成事業	110,000	157,338	-47,338 地域のこども研究会行事収入7.3万、スマイル会キャンプ6.2万、スマイル会売上2.2万
	その他事業	0	0	0
経常費用	5. その他収益	557,550	2,066,838	-1,509,288
	受取利息	50	2,365	-2,315 利息収入
	雑収入	0	0	0
	拠点区分繰入金収入	557,500	2,064,473	-1,506,973
	積立金取崩収入	0	0	0
	経常収益計	7,540,550	8,721,874	-1,181,324
	1. 事業費	6,147,000	6,660,164	-513,164
	(1) 人件費	0	0	0
	職員給与	0	0	0
	社会保険料	0	0	0
	(2) その他経費	6,147,000	6,660,164	-513,164
	調査研究・研修事業	860,000	165,998	694,002 児童部会13万、地域の子育て支援研究会講師謝礼2万、スマイル会講師謝礼1.5万
	まちづくり事業	0	31,148	-31,148 社協との合同研修会経費3.1万
	スポーツ文化的事業	0	0	0
	自然体験事業	4,777,000	6,095,582	-1,318,582
	・管理費	120,000	120,000	0 セツルの家管理費12万
	・バス借料	2,500,000	3,240,430	-740,430 バスチャーター費用324万
	・備品・寝具	650,000	376,061	273,939 備品など20万、布団レンタル・クリーニング16.7万
	・修繕費	300,000	1,232,000	-932,000 耐震診断23万、耐震工事100万
	・保険料	100,000	94,850	5,150 セツルの家火災保険6.4万、山の家火災保険3万
	・光熱水費(電話)	440,000	590,278	-150,278 セツルの家光熱水費など50.6万、山の家光熱水費8.4万
	・固定資産税	95,000	64,200	30,800 セツルの家固定資産税6.4万
	・自治会協力費	12,000	12,000	0 志賀観光協会1万、水泳場開設届0.2万
	・ワークキャンプ経費	100,000	98,728	1,272 ワークキャンプ経費9.8万
	・雑費	460,000	267,035	192,965 植樹剪定8.2万、消防設備点検6万、ごみ収集3.2万、バザー保険2万、その他4.9万
	子ども健全育成事業	510,000	367,436	142,564 地域のこども研究会活動経費16.7万、スマイル会活動経費19.9万
	その他事業	0	0	0
	2. 管理費	600,500	685,129	-84,629
	(1) 人件費	0	0	0
	職員給与	0	0	0
	社会保険料	0	0	0
	(2) その他経費	600,500	685,129	-84,629
	事務費	260,500	395,852	-135,352 印刷代23万、郵送料9.8万、振込手数料0.5万、その他6.1万
	会議費	200,000	148,237	51,763 旅費交通費5.9万、ZOOM2.6万、その他6.2万
	会費	110,000	111,000	-1,000 施設協会費6.6万、日地協会費4.5万
	雑費	30,000	30,040	-40 市社協広告費2万、その他1万
	3. その他費用	793,050	2,064,473	-1,271,423
	予備費	235,550	0	235,550
	拠点区分繰入金支出	557,500	2,064,473	-1,506,973
	積立金積立支出	0	0	0
	経常費用計	7,540,550	9,409,766	-1,869,216
当期正味財産増減額		0	-687,892	687,892
前期繰越正味財産額		3,381,724	3,381,724	0
次期繰越正味財産額		3,381,724	2,693,832	687,892

2024年度（令和6年度）活動計算書（決算書-拠点区分別）

特定非営利活動法人大阪市地域福祉施設協議会
(2枚目/5枚中)

会計拠点		事務局 / 職員厚生部 / 広報宣伝部			セツルの家			山の家		
科目		今年度予算額	今年度決算額	増減 (△)	今年度予算額	今年度決算額	増減 (△)	今年度予算額	今年度決算額	増減 (△)
経常収益	1. 受取会費	783,000	669,000	114,000	0	0	0	0	0	0
	正会員受取会費（団体）	690,000	600,000	90,000	0	0	0	0	0	0
	正会員受取会費（個人）	93,000	69,000	24,000	0	0	0	0	0	0
	賛助会員受取会費（団体）	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	賛助会員受取会費（個人）	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2. 受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3. 補助金・助成金	700,000	0	700,000	180,000	180,000	0	0	0	0
	補助金・助成金	700,000	0	700,000	180,000	180,000	0	0	0	0
	4. 事業収益	100,000	131,800	-31,800	4,000,000	4,738,800	-738,800	0	0	0
	調査研究事業	100,000	131,800	-31,800	0	0	0	0	0	0
	まちづくり事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スポーツ文化的事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自然体験事業費	0	0	0	4,000,000	4,738,800	-738,800	0	0	0
	子ども健全育成事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常費用	5. その他収益	50	997,487	-997,437	112,000	509,351	-397,351	95,500	0	95,500
	受取利息	50	1,867	-1,817	0	498	-498	0	0	0
	雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	拠点区分繰入金収入	0	995,620	-995,620	112,000	508,853	-396,853	95,500	0	95,500
	積立金取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経常収益 計	1,583,050	1,798,287	-215,237	4,292,000	5,428,151	-1,136,151	95,500	0	95,500
	1. 事業費	700,000	162,146	537,854	4,282,000	5,861,281	-1,579,281	95,000	114,253	-19,253
	(1) 人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	職員給与	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(2) その他経費	700,000	162,146	537,854	4,282,000	5,861,281	-1,579,281	95,000	114,253	-19,253
	調査研究・研修事業	700,000	130,998	569,002	0	0	0	0	0	0
	まちづくり事業	0	31,148	-31,148	0	0	0	0	0	0
	スポーツ文化的事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自然体験事業	0	0	0	4,282,000	5,861,281	-1,579,281	95,000	114,253	-19,253
	・管理費	0	0	0	120,000	120,000	0	0	0	0
	・バス借料	0	0	0	2,500,000	3,240,430	-740,430	0	0	0
	・備品・寝具	0	0	0	650,000	376,061	273,939	0	0	0
	・修繕費	0	0	0	300,000	1,232,000	-932,000	0	0	0
	・保険料	0	0	0	70,000	64,780	5,220	30,000	30,070	-70
	・光熱水費（電話）	0	0	0	400,000	506,095	-106,095	40,000	84,183	-44,183
	・固定資産税	0	0	0	70,000	64,200	5,800	25,000	0	25,000
	・自治会協力費	0	0	0	12,000	12,000	0	0	0	0
	・ワークキャンプ経費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	・雑費	0	0	0	160,000	245,715	-85,715	0	0	0
	子ども健全育成事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2. 管理費	590,000	681,329	-91,329	10,000	3,300	6,700	500	0	500
	(1) 人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	職員給与	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(2) その他経費	590,000	681,329	-91,329	10,000	3,300	6,700	500	0	500
	事務費	250,000	392,052	-142,052	10,000	3,300	6,700	500	0	500
	会議費	200,000	148,237	51,763	0	0	0	0	0	0
	会費	110,000	111,000	-1,000	0	0	0	0	0	0
	雑費	30,000	30,040	-40	0	0	0	0	0	0
	3. その他費用	793,050	1,068,853	-275,803	0	765,420	-765,420	0	0	0
	予備費	235,550	0	235,550	0	0	0	0	0	0
	拠点区分繰入金支出	557,500	1,068,853	-511,353	0	765,420	-765,420	0	0	0
	積立金積立支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経常費用 計	2,083,050	1,912,328	170,722	4,292,000	6,630,001	-2,338,001	95,500	114,253	-18,753
当期正味財産増減額		-500,000	-114,041	-385,959	0	-1,201,850	1,201,850	0	-114,253	114,253
前期繰越正味財産額		3,381,724	3,381,724	0	0	0	0	0	0	0
次期繰越正味財産額		2,881,724	3,267,683	-385,959	0	-1,201,850	1,201,850	0	-114,253	114,253

2024年度（令和6年度）活動計算書（決算書-拠点区分別）

特定非営利活動法人大阪市地域福祉施設協議会
(3枚目/5枚中)

会計拠点		ワークキャンプ			バザー			地域の子ども研究会		
科目		今年度予算額	今年度決算額	増減(△)	今年度予算額	今年度決算額	増減(△)	今年度予算額	今年度決算額	増減(△)
経常収益	1.受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	正会員受取会費(団体)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	正会員受取会費(個人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	賛助会員受取会費(団体)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	賛助会員受取会費(個人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2.受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3.補助金・助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	補助金・助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4.事業収益	0	0	0	800,000	508,098	291,902	20,000	73,200	-53,200
	調査研究事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	まちづくり事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スポーツ文化的事業	0	0	0	0	0	0	10,000	0	10,000
	自然体験事業費	0	0	0	800,000	508,098	291,902	0	0	0
経常費用	子ども健全育成事業	0	0	0	0	0	0	10,000	73,200	-63,200
	その他事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.その他収益	100,000	100,000	0	0	0	0	130,000	140,000	-10,000
	受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	拠点区分繰入金収入	100,000	100,000	0	0	0	0	130,000	140,000	-10,000
	積立金取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経常収益計	100,000	100,000	0	800,000	508,098	291,902	150,000	213,200	-63,200
	1.事業費	100,000	98,728	1,272	300,000	21,320	278,680	150,000	167,815	-17,815
	(1)人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	職員給与	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(2)その他経費	100,000	98,728	1,272	300,000	21,320	278,680	150,000	167,815	-17,815
	調査研究・研修事業	0	0	0	0	0	0	40,000	0	40,000
	まちづくり事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スポーツ文化的事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自然体験事業	100,000	98,728	1,272	300,000	21,320	278,680	0	0	0
	・管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	・バス借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	・備品・寝具	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	・修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	・保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	・光熱水費(電話)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	・固定資産税	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	・自治会協力費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	・ワークキャンプ経費	100,000	98,728	1,272	0	0	0	0	0	0
	・雑費	0	0	0	300,000	21,320	278,680	0	0	0
	子ども健全育成事業	0	0	0	0	0	0	110,000	167,815	-57,815
	その他事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2.管理費	0	0	0	0	0	0	0	110	-110
	(1)人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	職員給与	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(2)その他経費	0	0	0	0	0	0	0	110	-110
	事務費	0	0	0	0	0	0	0	110	-110
	会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3.その他費用	0	3,595	-3,595	0	0	0	0	45,385	-45,385
	予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	拠点区分繰入金支出	0	3,595	-3,595	0	0	0	0	45,385	-45,385
	積立金積立支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経常費用計	100,000	102,323	-2,323	300,000	21,320	278,680	150,000	213,310	-63,310
当期正味財産増減額		0	-2,323	2,323	500,000	486,778	13,222	0	-110	110
前期繰越正味財産額		0	0	0	0	0	0	0	0	0
次期繰越正味財産額		0	-2,323	2,323	500,000	486,778	13,222	0	-110	110

2024年度（令和6年度）活動計算書（決算書-拠点区分別）

特定非営利活動法人大阪市地域福祉施設協議会
(4枚目/5枚中)

会計拠点		地域の子育て支援研究会			地域の障がい児・者研究会			セツルメント研究会		
科目		今年度予算額	今年度決算額	増減（△）	今年度予算額	今年度決算額	増減（△）	今年度予算額	今年度決算額	増減（△）
経常収益	1.受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	正会員受取会費（団体）	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	正会員受取会費（個人）	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	賛助会員受取会費（団体）	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	賛助会員受取会費（個人）	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2.受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3.補助金・助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	補助金・助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4.事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	調査研究事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	まちづくり事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スポーツ文化的事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自然体験事業費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	子ども健全育成事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常費用	5.その他収益	40,000	0	40,000	40,000	0	40,000	40,000	0	40,000
	受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	拠点区分繰入金収入	40,000	0	40,000	40,000	0	40,000	40,000	0	40,000
	積立金取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経常収益計	40,000	0	40,000	40,000	0	40,000	40,000	0	40,000
	1.事業費	40,000	20,000	20,000	40,000	0	40,000	40,000	0	40,000
	(1)人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	職員給与	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(2)その他経費	40,000	20,000	20,000	40,000	0	40,000	40,000	0	40,000
	調査研究・研修事業	40,000	20,000	20,000	40,000	0	40,000	40,000	0	40,000
	まちづくり事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スポーツ文化的事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自然体験事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	・管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	・バス借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	・備品・寝具	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	・修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	・保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	・光熱水費（電話）	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	・固定資産税	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	・自治会協力費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	・ワークキャンプ経費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	・雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	子ども健全育成事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2.管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(1)人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	職員給与	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(2)その他経費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事務費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3.その他費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	拠点区分繰入金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	積立金積立支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経常費用計	40,000	20,000	20,000	40,000	0	40,000	40,000	0	40,000
当期正味財産増減額		0	-20,000	20,000	0	0	0	0	0	0
前期繰越正味財産額		0	0	0	0	0	0	0	0	0
次期繰越正味財産額		0	-20,000	20,000	0	0	0	0	0	0

2023年度（令和5年度）活動計算書（決算書-拠点区分別）

特定非営利活動法人大阪市地域福祉施設協議会
(5枚目/5枚中)

会計拠点		スマイル会		
科目		今年度予算額	今年度決算額	増減(△)
経常収益	1. 受取会費	0	0	0
	正会員受取会費（団体）	0	0	0
	正会員受取会費（個人）	0	0	0
	賛助会員受取会費（団体）	0	0	0
	賛助会員受取会費（個人）	0	0	0
	2. 受取寄付金	0	0	0
	受取寄付金	0	0	0
	3. 補助金・助成金	300,000	270,000	30,000
	補助金・助成金	300,000	270,000	30,000
	4. 事業収益	100,000	84,138	15,862
	調査研究事業	0	0	0
	まちづくり事業	0	0	0
	スポーツ文化的事業	0	0	0
	自然体験事業費	0	0	0
	子ども健全育成事業	100,000	84,138	15,862
	その他事業	0	0	0
	5. その他収益	0	320,000	-320,000
	受取利息	0	0	0
	雑収入	0	0	0
	拠点区分繰入金収入	0	320,000	-320,000
	積立金取崩収入	0	0	0
経常収益 計		400,000	674,138	-274,138
経常費用	1. 事業費	400,000	214,621	185,379
	(1) 人件費	0	0	0
	職員給与	0	0	0
	社会保険料	0	0	0
	(2) その他経費	400,000	214,621	185,379
	調査研究・研修事業	0	15,000	-15,000
	まちづくり事業	0	0	0
	スポーツ文化的事業	0	0	0
	自然体験事業	0	0	0
	・管理費	0	0	0
	・バス借料	0	0	0
	・備品・寝具	0	0	0
	・修繕費	0	0	0
	・保険料	0	0	0
	・光熱水費（電話）	0	0	0
	・固定資産税	0	0	0
	・自治会協力費	0	0	0
	・ワークキャンプ経費	0	0	0
	・雑費	0	0	0
	子ども健全育成事業	400,000	199,621	200,379
	その他事業	0	0	0
	2. 管理費	0	390	-390
	(1) 人件費	0	0	0
	職員給与	0	0	0
	社会保険料	0	0	0
	(2) その他経費	0	390	-390
	事務費	0	390	-390
	会議費	0	0	0
	会費	0	0	0
	雑費	0	0	0
	3. その他費用	0	181,220	-181,220
	予備費	0	0	0
	拠点区分繰入金支出	0	181,220	-181,220
	積立金積立支出	0	0	0
経常費用 計		400,000	396,231	3,769
当期正味財産増減額		0	277,907	-277,907
前期繰越正味財産額		0	0	0
次期繰越正味財産額		0	277,907	-277,907

2024年度（令和6年度）活動計算書（決算書-拠点一覧）

会計拠点	事務局 職員厚生部 広報宣伝部	セツルの家	山の家	ワーク キャンプ	バザー	地域の 子ども 研究会	地域の 子育て支援 研究会	地域の 障がい児・者 研究会	セツルメント 研究会	スマイル会	合計
科目	今年度決算額	今年度決算額	今年度決算額	今年度決算額	今年度決算額	今年度決算額	今年度決算額	今年度決算額	今年度決算額	今年度決算額	今年度決算額
経常収益	1. 受取会費	669,000	0	0	0	0	0	0	0	0	669,000
	正会員受取会費（団体）	600,000	0	0	0	0	0	0	0	0	600,000
	正会員受取会費（個人）	69,000	0	0	0	0	0	0	0	0	69,000
	賛助会員受取会費（団体）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	賛助会員受取会費（個人）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2. 受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3. 補助金・助成金	0	180,000	0	0	0	0	0	0	270,000	450,000
	補助金・助成金	0	180,000	0	0	0	0	0	0	270,000	450,000
	4. 事業収益	131,800	4,738,800	0	0	508,098	73,200	0	0	84,138	5,536,036
	調査研究事業	131,800	0	0	0	0	0	0	0	0	131,800
	まちづくり事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スポーツ文化的事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自然体験事業費	0	4,738,800	0	0	508,098	0	0	0	0	5,246,898
	子ども健全育成事業	0	0	0	0	0	73,200	0	0	84,138	157,338
	その他事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5. その他収益	997,487	509,351	0	100,000	0	140,000	0	0	320,000	2,066,838
	受取利息	1,867	498	0	0	0	0	0	0	0	2,365
	雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	拠点区分繰入金収入	995,620	508,853	0	100,000	0	140,000	0	0	320,000	2,064,473
	積立金取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経常収益計	1,798,287	5,428,151	0	100,000	508,098	213,200	0	0	674,138	8,721,874
経常費用	1. 事業費	162,146	5,861,281	114,253	98,728	21,320	167,815	20,000	0	214,621	6,660,164
	（1）人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	職員給与	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	（2）その他経費	162,146	5,861,281	114,253	98,728	21,320	167,815	20,000	0	214,621	6,660,164
	調査研究・研修事業	130,998	0	0	0	0	0	20,000	0	15,000	165,998
	まちづくり事業	31,148	0	0	0	0	0	0	0	0	31,148
	スポーツ文化的事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自然体験事業	0	5,861,281	114,253	98,728	21,320	0	0	0	0	6,095,582
	・管理費	0	120,000	0	0	0	0	0	0	0	120,000
	・バス借料	0	3,240,430	0	0	0	0	0	0	0	3,240,430
	・備品・寝具	0	376,061	0	0	0	0	0	0	0	376,061
	・修繕費	0	1,232,000	0	0	0	0	0	0	0	1,232,000
	・保険料	0	64,780	30,070	0	0	0	0	0	0	94,850
	・光熱水費（電話）	0	506,095	84,183	0	0	0	0	0	0	590,278
	・固定資産税	0	64,200	0	0	0	0	0	0	0	64,200
	・自治会協力費	0	12,000	0	0	0	0	0	0	0	12,000
	・ワークキャンプ経費	0	0	0	98,728	0	0	0	0	0	98,728
	・雑費	0	245,715	0	0	21,320	0	0	0	0	267,035
	子ども健全育成事業	0	0	0	0	0	167,815	0	0	199,621	367,436
	その他事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2. 管理費	681,329	3,300	0	0	0	110	0	0	390	685,129
	（1）人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	職員給与	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	（2）その他経費	681,329	3,300	0	0	0	110	0	0	390	685,129
	事務費	392,052	3,300	0	0	0	110	0	0	390	395,852
	会議費	148,237	0	0	0	0	0	0	0	0	148,237
	会費	111,000	0	0	0	0	0	0	0	0	111,000
	雑費	30,040	0	0	0	0	0	0	0	0	30,040
	3. その他費用	1,068,853	765,420	0	3,595	0	45,385	0	0	181,220	2,064,473
	予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	拠点区分繰入金支出	1,068,853	765,420	0	3,595	0	45,385	0	0	181,220	2,064,473
	積立金積立支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経常費用計	1,912,328	6,630,001	114,253	102,323	21,320	213,310	20,000	0	396,231	9,409,766
当期正味財産増減額	-114,041	-1,201,850	-114,253	-2,323	486,778	-110	-20,000	0	0	277,907	-687,892
前期繰越正味財産額	3,381,724	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,381,724
次期繰越正味財産額	3,267,683	-1,201,850	-114,253	-2,323	486,778	-110	-20,000	0	0	277,907	2,693,832

特定非営利活動法人 大阪市地域福祉施設協議会 財産目録

2025年（令和7年）3月31日現在

種 類	場 所 等	使用目的	金 額
預金	りそな銀行 萩之茶屋支店 普通預金口座 （やまと保育園）	会費受け入れ その他経費 支払い	2,151,483
預金	りそな銀行 萩之茶屋支店 普通預金口座 （やまと保育園）	山の家関係 支払い	541,254
預金	関西みらい銀行 長居支店 普通預金口座 （長居保育園）	セツルの家関係 支払い	0
預金	ゆうちょ銀行 四〇八支店 普通預金口座 （やまと保育園）	修繕積立金利息分	1,095
現金	小口現金 （大国保育園）	本部経費 支払い	0
現金	小口現金 （わかくさ保育園）	本部経費 支払い	0
現金	小口現金 （育徳園保育所）	企画委員会経費 支払い	0
現金	小口現金 （地域の子ども研究会）	地域の子ども研究会経費 支払い	0
現金	小口現金 （長居保育園）	セツルの家関係 支払い	0
現金	手元現金 （やまと保育園）	スマイル会 （中学生以上活動） 支払い	0
預金	ゆうちょ銀行 四〇八支店 普通預金口座 （やまと保育園）	修繕積立金	6,700,000
土地	セツルの家 土地 623.03平米	セツルの家 別棟 セツルの家 駐車場	30,000,000
資 産 合 計			39,393,832

2024年度 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

2025年（令和7年）3月31日

特定非営利活動法人大阪市地域福祉施設協議会

（単位：円）

科目	金額
I 資産の部	
1 流動資産	
預金（りそな銀行 萩之茶屋支店 普通預金）	2,151,483
預金（りそな銀行 萩之茶屋支店 普通預金）	541,254
預金（ゆうちょ銀行 四〇八支店 普通預金）	1,095 （利息部分のみ）
流動資産 合計	<u>2,693,832</u>
2 固定資産	
セツルの家土地（623.03㎡）	30,000,000
修繕積立金（ゆうちょ銀行 四〇八支店 普通預金）	6,700,000
固定資産合計	<u>36,700,000</u>
資産合計（A）	<u>39,393,832</u>
II 負債の部	
1 流動負債	
	<u>0</u>
流動負債 合計	<u>0</u>
2 固定負債	
	<u>0</u>
固定負債 合計	<u>0</u>
負債合計（B）	<u>0</u>
III 正味財産の部	
前期繰越正味財産	40,081,724
当期正味財産増加額（減少額）	<u>-687,892</u>
正味財産合計（C）	<u>39,393,832</u>
負債及び正味財産合計（B）+（C）	<u>39,393,832</u>

2025 年 5 月 26 日

監 査 報 告 書

特定非営利活動法人大阪市地域福祉施設協議会
会 長 加藤 久美 様

監 事 ア 田 正 三 

監 事 高 野 員 江 

私たち監事は、特定非営利活動促進法第 18 条の規定に基づき、2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（活動計算書及びその附属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実
は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

